

吉本忠則氏を囲む 納涼の夕べ



日頃のご愛顧に作品展示と特別ゲストとのトークショーでおもてなし



日時=8月8日(土)開場18時30分 開演19時

会場=和ライブレストラン “tsukiji 無玄流”

会費=1万円(お食事、及び参加者全員に吉本氏の卓上画を進呈)

ご予約・お問合せ=tsukiji無玄流のホームページから(無玄流で検索願います)

作品名: 緑日(柳)

小宴に寄せて

「扇子には日本人の美意識が凝縮されている」との信念から、オンラインで扇子にこだわって欲しい。和文への関心が高まるなか、和扇子の魅力を世界に発信することは、いま私の使命の一つとなっている。

このたび、tsukiji無玄流さんのご好意もあつて、私を囲んだ納涼の宴が催されることになった。

扇子作家としては、いまだ道半ばながら、みなさんの声を励みとし、敬接のひとつきを持つことができれば幸いです。

ある。

吉本 忠則



暑上観イージ
サイズ=約20cm×15cm

〈当日進呈の作品一例〉



夏涼み



花さかり



恋歌

吉本忠則(よしもと ただのり)
広島市生まれ。美術雑誌編集者を経て、アート・コーディネーターとして活躍。するかたわら、扇子デザインに興味を抱き、2002年、『夏扇冬扇〜和のオートクチュール』(東京・白金台)と題し初個展。ミックス・ド・メディア(混合技法)によるモダンで気品ある作品は、伝統と現代感覚が融合した独自の様式美をみせる。平成17年からは日本橋三越本店で『扇子・花扇画展』を毎年開催。平成22年、小説『花影』(ポプラ社刊)を発表。昨年は初の海外個展をシンガポールにて開催。現在、島根・足立美術館アドバイザー。

TSUKIJI
無玄流
MUGENRYU

和ライブレストラン【tsukiji無玄流】

東京都中央区築地4-2-11新橋演舞場別館B1

電話：03-5565-8668

